

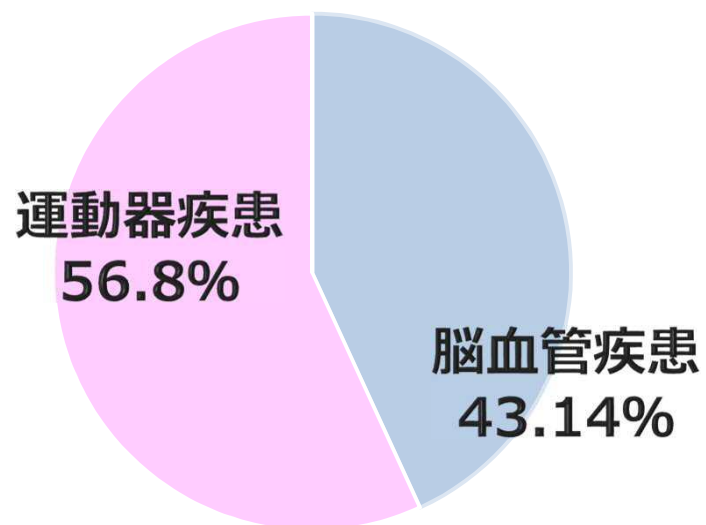
2019年度実績

回復期リハビリテーション病棟

2019年9月1日より回復期リハビリテーション42床から60床へ増床

10～12月

疾患割合



入院期間

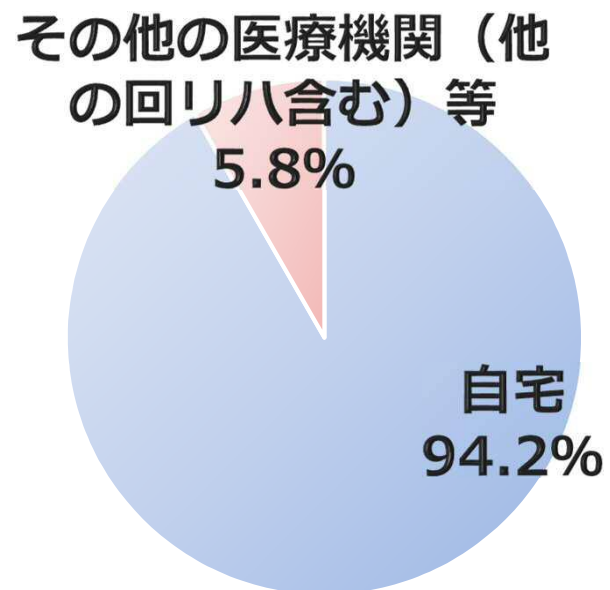
平均入院期間
79.52日



脳血管疾患	108.4日
運動器疾患	61.29日
廃用性疾患	30日

- ◆ 2019年10-12月は脳血管疾患患者43.14% 運動器疾患56.8% 廃用性0%
- ◆ 平均入院期間は全体で79.52日、脳血管は108.4日 運動器は61.29日 廃用性30日

在宅復帰



リハビリ



- ◆ 在宅復帰率は91.6%で、次いでその他の病院への転院とつづく
- ◆ リハビリは365日実施、平均5.56単位（約1時間51分）実施

FIM利得



アウトカム



◆ FIM利得（退院までに改善したFIM運動項目の得点）

脳血管疾患は22.8、高次脳機能患者30.0、運動器疾患は25.11

◆ アウトカム評価

（FIM利得をベースに計算され、「37以上」が回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰの要件となる）

脳血管疾患は36.41、高次脳機能患者対象47.59、運動器疾患39.09であり、全体で**38.61**と基準値（37.0）をクリア